

学校だより

のびていこう「わかる つながる 高め合う」はやぶちっ子



リモート合奏の効果

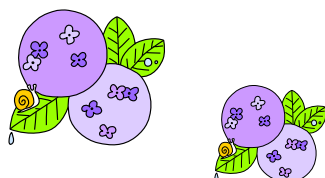
校長 土屋 俊朗

先日、音楽担当の先生方が「リモート合奏で校歌を演奏しませんか。」と職員みんなに呼びかけました。子どもたちのために何かできないか、と考えるのことです。事前に録音したピアノ演奏を聴きながら、それに合わせて各自が思い思いの楽器で演奏したり歌ったりします。場所も教室だったり、音楽室だったり、はたまた自宅の部屋だったり様々。スマートフォンで一人ひとりが録画したものを編集して、一つの曲にまとめます。参加者がたくさんいるといいなと思っていたところ、職員みんなが参加しました。

そしてできあがった、職員全員による校歌。一人ひとりそれぞれの個性が全開で、何とも楽しい作品に仕上がりました。「リモート合奏の校歌」は、通常の演奏以上の効果をもたらしています。子どもたちに見てほしくて、5/28現在、ホームページに掲載する準備を進めています。なお、技術的な問題がクリアできなかった場合は、学校再開後各クラスで視聴します。子どもたちが笑顔を見せてくれるといいな、と職員みんなが思っています。

学校再開は、もう間近。保健管理や環境衛生に十分配慮して、保護者の皆様が安心してお子さんを学校に送り出せるよう、職員一丸となって心を配ってまいります。また、登下校の安全のため、速やかに手立てを講じてくださった小林会長をはじめPTA役員、校外委員の皆様、「朝スマ」そして分散登校期間の「昼スマ」にご協力いただく皆様方に、心よりお礼申し上げます。

一方、感染の可能性を考えて、お子さんを自宅にとどめたいというお考えもよく理解できます。そうした場合は、通常の欠席とは異なるものと考えています。不安に思われることや相談したいこと等がありましたら、遠慮なく学校にご連絡ください。保護者の皆様とともに、問題を解決していくよう努力してまいります。



6月の目標

【生活】きまりを守って生活しよう。

【保健】良い歯にしよう。

【給食】清潔な環境で食事をしよう。

